

(一八三〇)一八四三)

二〇〇 (天保年間)四月 高橋景作あて蘭学者高野長英書状

[C]

今日鈴木病死ニ付、先「同家ニ今夕迄罷在」申候、急病用等有レ  
之候ハ、同家江御申「越可レ被レ下候、周助帰」り候ハ、早速  
御「遣し可レ被レ下候、尤弓張」挑燈為<sup>ゆみはり</sup>レ持<sup>ちようちん</sup>可レ被レ下候、以上

四月九日

高橋景作様

高野長英